

製塩工場における太陽光発電プロジェクト

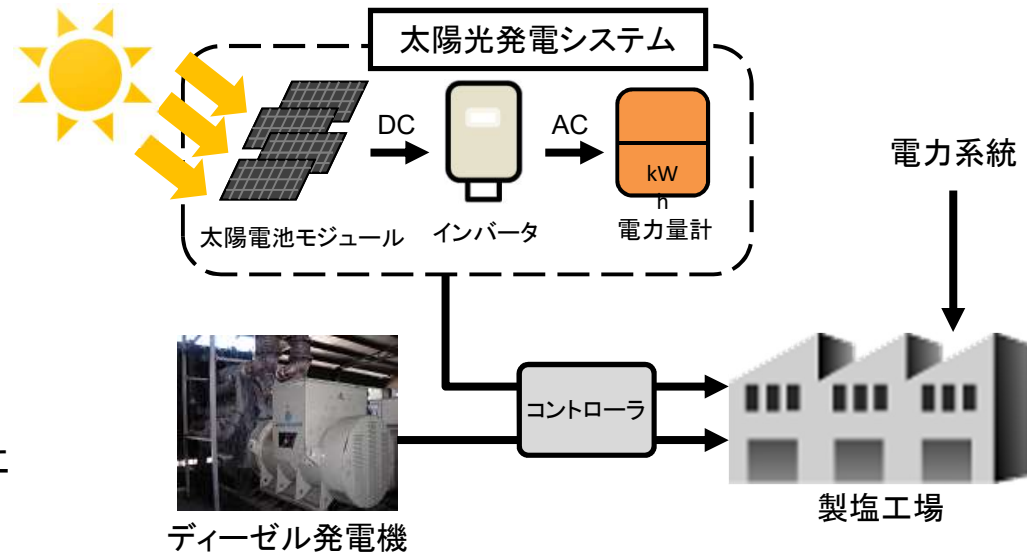
プロジェクト実施者:(日本側)パシフィックコンサルタンツ株式会社、(ケニア側) Krystalline Salt Limited

GHG排出削減プロジェクトの概要

本事業では、製塩工場隣接地に設備容量991kWの太陽光発電システムを設置し、発電した電力を工場にて全量自家消費する。

工場では通常系統電力を使用しているが、停電の際には、ディーゼル自家発電機も使用している。そのため、本事業では太陽光発電システムとディーゼル自家発電機の安定的運転を可能にするためのコントローラも導入する。

これにより、系統電力及びディーゼル自家発電による電力消費を代替し、CO<sub>2</sub>排出量を削減する。



想定GHG排出削減量

630 tCO<sub>2</sub>/年

JCM設備補助事業実施サイト

プロジェクトサイトである製塩工場は、キリフィ県マリンディ北方20kmに位置する。



Map data c2015 Google

出典: 旅行の友ZenTech